

kabu.com API サービス利用規定

第1条（目的）

この規定は、au カブコム証券株式会社（以下、「当社」といいます。）の証券口座を持つお客様が、当社が許諾したソフトウェア（以下、「ソフトウェア」といいます。）を通じて、当社のアプリケーション・プログラミング・インタフェースサービス（以下、「API」といいます。）を利用するにあたり、その取扱い及び遵守事項等を定めるものです。

第2条（APIの利用）

1. お客様は、本利用規定の定めに従い、ソフトウェアを通じて API を利用することができます。
2. お客様が API を利用するに際しては、当社電子契約画面において、利用ソフトウェアの登録及びソフトウェア使用時のパスワードの登録が必要となります。
3. API サービスを利用するにあたり、お客さまは、API サービスの申し込みとは別に、外部サービス会社とのご契約が必要となりますが、外部サービス会社との契約にあたっては、お客さまが、自らの責任において外部サービス会社との契約及びサービスの内容を検討し、契約を行うものとします。
4. お客様は、API を利用するために必要な一切の ID 及びパスワード等を、自己の費用と責任において、管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させたり、貸与、譲渡、名義変更、売買、質入等を行うことは禁止します。
5. API を利用した金融商品取引に関する取り決めは、当社が別途定めたオンライン・トレード取扱規定によるものとします。
6. API によりお客様が利用できる金融商品取引・金融商品情報サービスの内容は、当社が別途定めるものとします。

第3条（API 等利用の制限及び遵守事項）

1. API 及びその一切の派生物に関する著作権及び特許権等の知的所有権並びにその他一切の権利は当社及び当社が指定する者に帰属します。また、金融商品情報サービスに関しては、当該情報サービスの提供元に帰属します。お客様はご自身で利用する以外に金融商品情報サービスの内容を、その目的の如何に関わらず、複製、加工、再利用又は転載すること、及び API 自体を構成するコード等（API により取得されるべき情報は含まない。）については、目的の如何に関わらず、複製、加工、再利用又は転載することは一切できません。
2. 当社は、お客様に対し、金融商品情報サービスの内容を第三者へ販売すること、第三者へ再配信すること、第三者と共同で利用すること、情報を閲覧している端末機以外へ転載すること、インターネットアクセスポイントを不明にすること及びお客様の ID、パスワード等を利用して当社のデータベースにアクセスして情報を入手する行為その他スクリーンスクレイピングに類する一切の行為であって、当社がシステムの負荷を増加させると判断する行為を行うことを禁じます。
3. 当社は、「犯罪による収益の移転防止に関する法律」に基づき、特定取引を行う際に取引時確認をするほか、特定業務において収受した財産が犯罪による収益である疑いが認められる場合等取引

の正当性に疑義が生じた場合、その他金融商品取引法等の法令、又は日本証券業協会若しくは金融商品取引所等の諸規則に違反するおそれがある取引が存する場合には、法令又は当社規定に基づき、遅滞なく、取引規制その他必要な措置を行います。

4. お客様は、ソフトウェアを利用する以外の目的で API を使用することはできません。
5. お客様は、API の複製、逆アセンブル、逆コンパイル又はリバースエンジニアリングを行うことはできません。
6. お客様は、API の全部又は一部を改変することはできません。
7. お客様は、API を第三者に対し、有償、無償を問わず、譲渡、使用許諾その他の方法で使用させてはならず、また、担保の目的に供することはできません。
8. お客様は、API の内容を第三者に開示することはできません。
9. お客様は、当社の同意を得ることなく当社の商標、社名及びロゴマーク等を使用することはできません。
10. お客様は、API 及びその派生物を金融商品仲介業において使用することはできません。
11. お客様が前各項に違反すると当社が判断した場合、又は当社が API の運用上必要と判断した場合、一定期間の事前通知期間を設定のうえ、その旨を通知しますが、やむを得ない場合、当社は事前の通告なしに API の提供を制限又は中止することがあります。

第4条（免責事項）

1. API の提供は、技術的に不可避な理由によって情報伝達の遅延や中断が生じる場合があります。
2. API の内容については万全を期しておりますが、当社はその内容を保証するものではありません。API サービスによって生じたいかなる損害についても、当社は、当社に故意又は重過失がない限り、その一切の責任を負いません。また当社の責に帰すべき場合を除き、API の正確性及び信頼性について責任を負いません。
3. 通信機器、通信回線、商用ネットワーク及びコンピュータ等の障害によって生じた API の処理及び伝達遅延、誤謬並びに欠陥については、当社に故意又は重過失が無い限り、その責任を負いません。
4. ソフトウェアを利用した結果、お客様が不正利用を行っていると認められた場合及び取引所又は当社システムに過度な負荷を与える利用等が認められた場合、当社は当社の判断に基づき事前の通告なしに API の提供を中止することがあります。また、これによって生じたいかなる損害についても当社は一切責任を負いません。ただし、当社に故意又は重過失が認められる場合には、この限りではありません。
5. 当社は、API サービスに関し、API を用いて外部サービス会社が提供するサービスと API との連携が常時適切に行われること、お客さまの利用目的に適合すること、連携結果が正確性、適格性、信頼性、適時性を有すること、外部サービス会社のシステム管理態勢その他のセキュリティレベル、顧客 保護態勢、信用性等が十分であること、外部サービス会社の知的財産権その他の権利を侵害していないことの保証を行うものではありません。
6. 当社は外部サービス会社に起因してお客さまに発生したすべての損害について、当社に故意又は重過失が認められない限り、お客さまに対して、一切の責任を負うものではありません。

第5条（承諾事項）

API のサービス利用にあたって、本規定に定めるもののほか、以下の事項をあらかじめ承諾するものとします。

1. 一般信用取引のプレミアム料付空売りは、プレミアム料を当社にお支払いいただきます。日次で決定するプレミアム料については、必ず PC サイト等でのご確認が必要です。

第6条（その他）

1. API のサービス内容は、お客様への予告なしに変更・終了される場合があります。
2. 変更日以降は変更後の内容に従い取り扱うこととします。かかる変更内容により万一お客様に損害が生じた場合でも、当社に故意又は重過失が認められない限り、当社は責任を負いません。
3. 本規定に掲載のない事項については、当社のオンライン・トレード規定等の諸規定・約款によるものとします。

以上

(2012年3月 制定)

(2015年6月 改訂)

(2017年8月 改訂)

(2017年10月 改訂)

(2020年9月 改訂)

(2024年9月 改訂)